

# 台湾 淡江大学

[2018年5月～2018年6月分]

経済学部3年 大塚翼

皆さんこんにちは！

台湾での留学生活もいつの間にか半年が経ちました。これまでのことを振り返ってみると、たくさんの出会いと多くのことに挑戦できた半年であったかと思います。寮のみんなと遠くへ出かけた、一緒に勉強したり、文化や言語が違う異国の地で直面する問題など、今では忘れられない思い出となりました。特にメキシコ人のルームメイトや寮に住んでいる台湾人は素晴らしい人たちであり、悩みや相談があったときは親身になって聞いてくれました。

先日、Farewell Party が行われました。今までの思い出をアルバムにしてみんなで鑑賞しました。出会いがあれば別れがあるとよく言われますが、ルームメイトが最後に私に「私たちはこれから違う道に進むが、私たちがあなたの記憶に少しでも存在している限り、これはお別れではありません。」とかけてくれた言葉に涙が止まりませんでした。この半年間素敵な人たちと出会えたことに感謝しかありません。日本ではないような経験を味わえたことに胸を張ることが出来ました。



先日、淡江大学で卒業式が行われ、寮に住む台湾人が何名か卒業しました。黒い卒業服を生で見るのは初めてでした。日本と比べると世界的に見ても日本が珍しいことが分かりました。今学期は寮に住む人が多かったので、週末は誰かしらの誕生日パーティーをすることが多かったです。台湾人から聞いて驚いたことは、就活を在学中に行うのではなく、卒業してから行うことに驚きました。日本では当たり前と思っていたことが、台湾では全く違うことへの理解が深まりました。寮では毎日多くの言語が飛び交っており、中国語だけでなく、英語やスペイン語、韓国語など多くの言語を聞く楽しさを実感できたのが良かったです。特にルームメイトが日本の文化に興味を持ってくれたことが嬉しく思いました。日本の食べ物や建造物、アニメを見るなどです。

半年間の留学を終えて、時間があっという間に過ぎてしまったのを感じました。今学期は学習面ではなかなか思い通りにいきませんでした。以前より将来について深く考えることが出来たと思います。留学前は不安と期待の半々でしたが今学期生活して見えた反省点や失敗を来学期に活かせるように過ごしていきたいと思います。

